

KEANU REEVES

キアヌ・リーブス

TAKESHI

ビートたけし

A.D.2021年 人類存亡の〈情報〉を握る男。

KEANU REEVES is

JIM

職業:記憶屋
特徴:頭にインプットされた
320GBのデータ
コードネーム:JM

ジョニー・メモニック

トリアラングレン アイス・T デイヴ・メイ 原作/脚本本:ウィリアム・ギブソン(原作:ハヤカワ文庫) / バレイズ:角川文庫) ビジュアル・コンサルティング:スト・ミート 監督:ロバート・ロンゴ 製作:ドン・カーモレイ 音楽:マイケル・ダナ(サントラダ製:ソニー・ミュージック エンタテインメント) 挿入曲:U2

配給:日本出版販売/ヒューマックスビジュアル/ギャガ・コミュニケーションズ/ギャガ・ヒューマックス共同配給 GAGA / MIMAX 宣伝:ポスター・デザイン C186 ANM(1801)XXXIII LIMITED PARTNERSHIP Market Research by GAGA (MONITORS 1000)

CINEVISIONS

PETER HOFFMAN STAFFAN AHRENBERG AND ALLIANCE COMMUNICATIONS IN ASSOCIATION WITH JEFFREY KLEIN PRESENT AN ALLIANCE COMMUNICATIONS PRODUCTION A ROBERT LONGO FILM KEANU REEVES TAKESHI DOLPH LUNDGREN ICE-T DINA MEYER HENRY ROLLINS AND BARBARA SUKOWA AS ANNA MUSIC BY MICHAEL DANA

EDITED BY RONALD SANDERS PRODUCTION DESIGNER MILO RODIS JAMERO DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY FRANCIS PROIAT EXECUTIVE PRODUCERS ROBERT LANTOS VICTORIA RAMIREZ B. J. BACK SUPERVISING PRODUCER JEAN DESORMEAUX SCREENPLAY BY WILLIAM GIBSON BASED ON HIS SHORT STORY PRODUCED BY DON CARADAY DIRECTED BY ROBERT LONGO

DOLBY DIGITAL
DOLBY DIGITAL
DOLBY DIGITAL

キアヌ・リーブス VS ビート たけし

全世界待望のSFアクション超大作!

●A.D.1995—巨大“サイバーバンク・プロジェクト”始動!

初の長編小説「ニューロマンサー」で“サイバーバンク”という新ジャンルを確立させた鬼才ウィリアム・ギブスン。これまでにリドリー・スコットをはじめとする何人もの第一線監督が映画化を試みては断念し、「映像化不可能!?’とまで噂されていたギブスンの“サイバーバンク・ワールド”だったが、90年代に入って、遂にギブスン自らが短編小説「記憶屋ジョニー」に着手——こうして、巨大“サイバーバンク・プロジェクト”=『JM』が動きだした。



●W・ギブスン+R・ロンゴ+S・ミード+U2

90年代のトップ・クリエイターたちが描く“SF新世紀”!

記念すべきギブスンの映画化第1作の栄えある監督に選ばれたのは、アメリカン・アート界が誇る新鋭アーティスト、ロバート・ロンゴ。故アンディ・ウォーホル同様、メディアを表現手段の一部として積極的に活用してきた彼にとって、『JM』は長編映画デビューとなる。

そして、ギブスンが思い描く“サイバーバンク・ワールド”を実体化すべく、“ビジュアル・コンサルタント”を担当するのは、『ブレードランナー』『エイリアン2』などの天才クリエイター、シド・ミード。『ブレードランナー』で彼が構築した未来図は、SF映画のみならず、都市空間や文化にいたるまで多大な影響を与えてきたが、今回の『JM』では、『ブレードランナー』を超越した超現実的な未来世界を創り上げている。

さらにサウンド・トラックには、90年代ロック・シーンの頂点に立つ人気グループ、U2が書き下ろしのオリジナル曲を提供しているのも話題だ。



●キアヌ・リーブス+ビートたけし+ドルフ・ラングレン

日米3大スター、夢の競演!

超大型プロジェクトだけに、キャストもそれにふさわしい最高の顔ぶれが集まった。『スピード』の大ヒットで一躍スターダムにのし上がったキアヌ・リーブス。“人間核弾頭”の異名を持つアクション・スター、ドルフ・ラングレン。そして、今回が待望のハリウッド・デビューとなるビートたけし!

この豪華な顔合わせに加えて、『ニュー・ジャック・シティ』等で俳優としても活躍する人気ラップ・ミュージシャンのアイス・T、『エース・ベンチュラ』の個性派俳優ウド・キア、『ローザ・ルクセンブルグ』でカンヌ映画祭主演女優賞に輝いたバーバラ・スコوبا、そして、男顔負けのアクションで魅せる本作のヒロイン、ジェーンに新星ティナ・メイヤー、“ヘンリー・ロリンズ・バンド”のリーダー、ヘンリー・ロリンズがジョニーの頭脳に秘められた「情報」の秘密を握る謎の男を演じるなど、いずれ劣らぬ個性豊かな俳優たちが脇を固めている。



●A.D.2021—超情報社会が暴走をはじめた!

西暦2021年、テクノロジーの飛躍的な進歩によって、地球上は巨大なコンピューター・ネットワークに覆われ、あらゆる場所に情報が氾濫する(超情報社会)が誕生していた。“過去”の記憶を消し去り、パイオ強化されたマイクロチップを脳に埋め込んだ“記憶屋”ジョニーは、巨大製薬企業ファーマコム社から盗みだされた極秘情報を北京からアメリカのニューヨークへ運び仕事を請け負う。しかし、「情報」は彼の頭脳の許容量を遙かに超え、24時間以内にアウトプットしなければ、彼自身の命さえも危ない。そんな緊迫した状況の中、ファーマコム社に雇われた日本ヤクザたちが「情報」を狙って、ジョニーの追撃を開始した!

JM

1995年アメリカ映画/カラー/103分/ヴィスタサイズ/ドルビーステレオSR

全世界に先駆け 4月G.W.待望のロードショー

●限定〈特製キアヌ・リーブス・ポスター付〉
特別鑑賞券発売中《一般 ¥1500/学生 ¥1300/優待 ¥2800》

吉祥寺サンロード・西友先

バウスシアター

0422(22)3555

連日 10:50 1:00 3:10 5:20 7:30